

SPIRITS-J

Sitagliptin Registration Type2 Diabetes - Juntendo Collaborating Project

2型糖尿病患者に対するシタグリプチン投与による血糖コントロールへの影響に関する調査

SPIRITS-J NEWS LETTER 7月号

謹啓

梅雨明け前の天候不順の日が続いていますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

今年もはや半ばを過ぎてしまい、SPIRITS-J 症例登録の締め切りも残り半年となりました。大変ご多忙中と存じますが、引き続き、症例登録にご協力お願い申し上げます。現在、臨床研究センターのホームページを作成中です。ホームページを活用して、より多くの先生方にご支援ができればと思っています。さらに、8月上旬には症例登録および症例報告書がウェブ登録可能となります（eDC システム：electronic data capture）。紙を利用していた先生方も途中より、切り替えてのご使用が可能ですが、eDC システムは必須ではありませんので、これまでどおりの症例報告書を利用して頂いても何ら支障はございません。

第2回糖尿病循環器研究会を別紙ご案内の如く、開催を予定しております。万障お繰り合わせのうえご参加下さいますようお願い申し上げます。

謹白

今月のトピックス

糖尿病の診断基準が7月1日から施行！

11年ぶりに糖尿病の診断基準が改定されました。最大の注目は、**診断基準に『HbA1c 6.5%以上』が追加されたこと**です。また、この診断基準の6.5%はNGSP（1）値相当であり、現行の日本における測定法（JDS値）では6.1%となります。これは、国際標準化作業が行われたことで、JDS（2）値に0.4を足せばNGSP値と同じになることが確認されているからです。しかし、糖尿病の診断は血糖値とHbA1c値の両方を評価するように定められており、血糖値（空腹時血糖値126mg/dL以上、75g糖負荷試験で2時間値200mg/dL以上、随時血糖値200mg/dL以上のうちいずれか）は必須であることは変わりありません。すなわち、2回以上の再現性をもってHbA1c値が6.5%以上の糖尿病型と診断されても、血糖値が糖尿病型でなければ『糖尿病疑い』にとどまることになります。

1 NGSP: National Glycohemoglobin Standardization Program, 2 JDS: Japan Diabetes Society

平成22年7月吉日

順天堂大学循環器内科 代田浩之 大村寛敏
糖尿病内分泌内科 綿田裕孝 三田智也
臨床研究センター 松岡 淨 橋本友紀